

平成30年度  
事業報告書

平成30年4月1日から

平成31年3月31日まで

公益社団法人日本綱引連盟

# 平成 30 年度 事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

## 1. 一般概況

平成 30 年度については、以下の重点施策を打ち出した。

### 1. 財政面の立て直し

平成 30 年度は、新たなスポンサーを数社獲得することができたが、連盟の円滑な運営のためには、冠スポンサーを含む、多くのスポンサー獲得が急務であり、獲得に向け、役員を先頭に連盟が一丸となって、更なるスポンサーの獲得と財源の確保に努めていかねばならない。

登録料等の納期厳守については、期限内に納付のない連盟や、大会出場前の駆け込み登録が見受けられるので、都道府県連盟との意思疎通を計り、定款に従った納付の厳守を告知していくことが必要である。

### 2. 組織体制の強化

平成 30 年度は、役員体制が一新された。それに伴い、組織本部、競技本部を柱に専門委員会を置き、それぞれの役割を果たすべく活動に取り組んできた。未だ課題は多いが、結束を図りながら、綱引の普及と連盟の発展、そして社会に貢献すべく、様々な意見を取り入れながら活動を進めていくことが求められる。

また、昨年末の内閣府の指導において、これまでの改善について一定の評価を頂いた。その後、指摘を受けた細かい部分の改善を図り、公益法人としての自覚ある運営に努めているところであり、JSC からの指導にも従いながら、引き続き運営にあたっていく所存である。

## 2. 組織の概要

会 員	正会員 59名	普通会員 881名
地方組織	全国9ブロック42綱引連盟	
競技者登録	1,928名	
審判員	公認審判員AAA 62名	AA 348名 A 471名 国際審判員1名
役員	会長1名	副会長2名 専務理事1名 常務理事1名 理事14名 監事3名
顧問	顧問 2名	
委員会	役員候補者選考委員会	
	組織本部	
	総務委員会、組織強化委員会、法務委員会、国際委員会	
	競技本部	
	技術審判委員会、公認スポーツ指導者育成委員会	
	アンチ・ドーピング委員会、医科学委員会	

職 員 職 員 2名

3. 事業の内容

公認審判員登録及び競技者登録

都道府県別審判員登録数

平成30年度

	AAA		AA		A		合計	前年	増減		AAA		AA		A		合計	前年	増減
	年次	新規	年次	新規	年次	新規					年次	新規	年次	新規	年次	新規			
01 北海道			21		13		34	36	-2	25 滋賀			0		0		未登録	未登録	0
02 青森			11		9		20	12	8	26 京都			0		0		0	8	-8
03 岩手	1		9		15	1	26	34	-8	27 大阪	3		19		23		45	47	-2
04 宮城	2		3		4		9	12	-3	28 兵庫	4	1	10		18		33	37	-4
05 秋田	4		13		13		30	26	4	29 奈良	1		2		4		7	4	3
06 山形	2		1		3		6	5	1	30 和歌山	1		4		5		10	10	0
07 福島	3		7		27	3	40	42	-2	31 鳥取			9		7		16	16	0
08 茨城					17		17	20	-3	32 島根							連盟無	連盟無	0
09 栃木	1		1		0		2	2	0	33 岡山	1		7		3		11	20	-9
10 群馬	0		11		13		24	22	2	34 広島			6		13		19	21	-2
11 埼玉	0		10		14		24	28	-4	35 山口			8		5	4	17	13	4
12 千葉	2		8		4	2	16	23	-7	36 香川			17		8	3	28	28	0
13 東京	9		17		29	2	57	79	-22	37 徳島	1		0		0		1	1	0
14 神奈川	2		25		24	2	53	70	-17	38 愛媛			9		1		10	17	-7
15 山梨	2		12		11	8	33	27	6	39 高知							連盟無	連盟無	0
16 長野			4		2	1	7	8	-1	40 福岡			4		3		12	12	0
17 新潟			0		2		2	0	2	41 佐賀	1		4		2		7	7	0
18 富山			12		12		24	21	3	42 長崎	1		7		5	2	15	22	-7
19 石川	2		7		11	7	27	24	3	43 熊本							連盟無	連盟無	0
20 福井	4		16		18		38	45	-7	44 大分	3		6		13		22	22	0
21 静岡	2		11		10		23	25	-2	45 宮崎	1		1				2	9	-7
22 愛知	3		12		26	5	46	52	-6	46 鹿児島	3		3		14	2	22	19	3
23 三重	1		12		7		20	20	0	47 沖縄							連盟無	連盟無	0
24 岐阜	1		9		21		31	29	2	合計	61	1	348	0	429	42			

審判登録者数の推移

	H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23
A新規登録者	42	8	28	39	49	38	46	60
A年次登録者	429	509	489	497	499	502	537	609
AA新規登録者	0	1	3	12	5	12	7	15
AA年次登録者	348	393	396	425	444	446	463	477
AAA新規登録者	1	2	3	2	1	3	1	1
AAA年次登録者	61	62	64	62	61	58	55	55
公認審判員数	881	975	983	1,037	1,059	1,059	1,109	1,217

	H22	H21	H20	H19	H18
	27	53	87	72	69
	663	683	784	871	909
	18	16	14	10	26
	488	471	559	548	571
	4	5	1	4	4
	53	49	49	48	45
	1,253	1,277	1,494	1,553	1,624

H30年度都道府県別競技者登録数

	ブロック	平成29年度			平成30年度			増減		ブロック	平成29年度			平成30年度			増減		
		男子	女子	計	男子	女子	計				男子	女子	計	男子	女子	計			
1	北海道	0	0	0	0	0	0	0	25	近	滋賀	18	5	23	21	1	22	-1	
2	東	青森	0	0	0	0	0	0	0	26	畿	京都	19	5	24	19	5	24	0
3		岩手	22	25	47	42	22	64	17	27		大阪	62	11	73	62	23	85	12
4	北	宮城	48	3	51	36	1	37	-14	28	兵庫	72	12	84	65	18	83	-1	
5		秋田	63	26	89	68	21	89	0	29	奈良	23	0	23	38	6	44	21	
6	東	山形	32	17	49	19	14	33	-16	30	和歌山	41	11	52	32	20	52	0	
7		福島	12	16	28	11	3	14	-14	31	鳥取	32	0	32	13	0	13	-19	
8	関	茨城	34	29	63	44	24	68	5	32	中	鳥根	0	0	0	6	0	6	6
9		栃木	31	0	31	31	0	31	0	33	国	岡山	13	11	24	22	15	37	13
10	東	群馬	7	3	10	21	10	31	21	34	国	広島	25	13	38	25	11	36	-2
11		埼玉	32	3	35	42	9	51	16	35	香川	27	0	27	30	0	30	3	
12	北	千葉	46	0	46	47	0	47	1	36	四	徳島	31	4	35	36	4	40	5
13		東京	29	15	44	46	11	57	13	37	国	愛媛	72	10	82	43	20	63	-19
14	信	神奈川	61	20	81	84	21	105	24	38	高知	0	0	0	0	0	0	0	
15		山梨	41	28	69	31	15	46	-23	39	九	福岡	20	8	28	24	12	36	8
16	越	長野	30	3	33	56	0	56	23	40	州	佐賀	0	0	0	0	0	0	0
17		新潟	12	10	22	28	12	40	18	41	長崎	31	0	31	13	0	13	-18	
18	東	富山	38	17	55	45	14	59	4	42	熊本	0	0	0	0	0	0	0	
19		石川	78	26	104	37	39	76	-28	43	大分	51	26	77	64	20	84	7	
20	海	福井	36	21	57	38	34	72	15	44	宮崎	0	0	0	0	0	0	0	
21		静岡	65	15	80	68	16	84	4	45	鹿児島	37	12	49	57	21	78	29	
22	東	愛知	18	11	29	17	12	29	0	46	沖縄	0	0	0	0	0	0	0	
23		三重	18	0	18	20	0	20	2	47	合計	1,370	448	1,818	1,446	482	1,928	110	
24	岐阜	31	13	44	39	13	52	8											

競技者登録数の推移

H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21	H20
1,928	1,818	1,892	2,170	2,148	2,188	2,229	2,172	2,308	2,397	2,619

【中央研修会の開催】

10月に群馬と兵庫で中央研修会を実施。審判員と競技者が参加し、競技規則の理解および審判員の資質の向上と意識統一に向けて理解を深めた。

- ・10月13日（土） ヤマト市民体育館 第三会議室 参加者：29名
- ・10月27日（土） ウィンク体育館 会議室 参加者：23名

【公認審判員 AAA 認定会の実施】

なし

【公認スポーツ指導者講習会の実施】

- ・8月4日（土）、10月20日（土）・10月21日（日）【1泊2日】
  - ・12月1日（土）、12月2日（日）【1泊2日】
- 専門科目講習会 40時間  
受講者 7名

競技会の開催

平成30年度競技会日程

月 日	競 技 会	会 場	備考
7/1	第16回西日本綱引選手権大会	大分県別府市べっぷアリーナ	主催
8/5	2018全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会	駒沢オリンピック公園 体育館	〃
8/19	2018全日本綱引フェスティバル	東京都中央区総合スポーツセンター	〃
9/22・23	2018福井国体公開競技	福井県勝山市ジオアリーナ	〃
10/14	第23回東日本綱引選手権大会	群馬県ヤマト市民体育館前橋	〃
10/28	2018全日本男女混合綱引大会	ウインク体育館 (姫路市立中央体育館)	〃
2019/3/2・3	2019全日本綱引選手権大会	駒沢オリンピック公園 体育館	〃

(1) 第 16 回西日本綱引選手権大会

本大会は、選手権の部上位 2 チームに全日本選手権への出場権が与えられる。西日本各地から男子 11 チーム、女子 6 チーム、一般 7 チーム、計 24 チームが参加した。

開催日 : 7 月 1 日 (日) 開催場所 : 大分県別府市べっぷアリーナ

成 績 : 選手権男子

1 位 壱岐玄海酒造 T C (長崎県) 2 位 龍神丸 (大阪府)

3 位 俵山 T C (山口県)

成 績 : 選手権女子

1 位 マドラーズ大阪 (大阪府) 2 位 福浜レディース (岡山県)

3 位 緒方チャッターズ (大分県)

(2) 2018 全日本ジュニア・ユース綱引選手権大会

第 20 回大会は、例年通り駒沢体育館で開催し、39 チームが参加した。各チームが家族や仲間の応援を受け、熱戦が繰り広げられた。

尚、今大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成を受けて実施された。

開催日 : 8 月 5 日 (日)

開催場所 : 駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

成 績 : ジュニア 280kg 以下

1 位 揖西ニッシーズ (兵庫県) 2 位 畑地 TC (愛媛県)

3位 玉津パーフェクトビクトリー (愛媛県)

成績：男子ジュニア 320kg 以下

1位 木幡べんてんジュニア (福島県) 2位 大手どらごん (愛知県)

3位 ちびたんスピリッツ (福島県)

成績：女子ジュニア 320kg 以下

1位 大鳥フェニックス (神奈川県) 2位 醍醐西バスターズ (京都府)

成績：男子ジュニア 360Kg 以下

1位 八尾タートルズ (大阪府) 2位 雄郡 TC-M (愛媛県)

3位 宇和町 Max (愛媛県)

成績：女子ジュニア 360Kg 以下

1位 雄郡 TC-G (愛媛県) 2位 はちび (大阪府)

3位 大鳥デイジー (神奈川県)

成績：ユース 440kg 以下

1位 八尾ドリームタートルズ (大阪府) 2位 西条東 TC (愛媛県)

3位 愛媛 TC (愛媛県)

### (3) 2018 全日本綱引フェスティバル

本大会は、東日本大震災復興支援を目的に中央区観光協会との共催で開催された。出場チームは選手権の部 (9) 一般の部 (17) ジュニア・ユースの部 (3) 合わせて 29 チーム。相撲部屋からもエントリーがあり、体育館周囲に屋台村を作り、綱引を中心に会場の内外で復興支援を盛り上げた。

尚、今大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興くじ助成を受けて実施された。

開催日 : 8月19日 (日)

開催場所：東京都中央区スポーツセンター

(選手権/男子7チーム、女子2チーム参加)

(一般/17チーム参加・ジュニア・ユース3チーム参加)

成績：選手権男子の部

1位 府中樹徳殿 (東京都) 2位 東京キング (東京都)

3位 ホンダブラックキャット (埼玉県)

成績：選手権女子の部

1位 かばの花ちゃん (神奈川県) 2位 T・S・T・C (茨城県)

### (4) 2018 福井国体公開競技

国体公開競技として3回目の開催。全国9ブロックから37チームが参加した。

開催日 : 9月22日(土)～9月23日(日)

開催場所: 勝山市体育館「ジオアリーナ」

(成年男子10チーム、女子10チーム、男女混合10チーム参加)

(少年男子4チーム、女子3チーム参加)

成績: 少年男子の部(520kg以下)

1位 福井県A(北信越ブロック) 2位 福井県B(北信越ブロック)

3位 広島県(中国ブロック)

成績: 少年女子の部(440kg以下)

1位 秋田県(東北ブロック) 2位 福井県(北信越ブロック)

3位 広島県(中国ブロック)

成績: 成年男女混合の部(560kg以下)

1位 福井県B(北信越ブロック) 2位 福井県A(北信越ブロック)

3位 秋田県(東北ブロック)

成績: 成年男子の部(600kg以下)

1位 京都府(近畿ブロック) 2位 福井県A(北信越ブロック)

3位 富山県(北信越ブロック)

成績: 成年女子の部(500kg以下)

1位 福井県A(北信越ブロック) 2位 石川県(北信越ブロック)

3位 秋田県(東北ブロック)

#### (5) 第23回東日本綱引選手権大会

今年度は、群馬県ヤマト市民体育館前橋(前橋市市民体育館)で開催された。選抜の部上位2チームには、全日本選手権への出場権が与えられる大会である。

開催日 : 10月14日(日)

開催場所: 群馬県ヤマト市民体育館前橋(前橋市市民体育館)

(選抜/男子15チーム、女子5チーム参加)

成績: 選抜男子の部

1位 城端綱引クラブ(富山県) 2位 府中樹徳殿(東京都)

3位 東京キング(東京都)

成績: 選抜女子の部

1位 三輪女子綱引クラブ(秋田) 2位 彩TC(東京都)

3位 高根の華(山梨県)

成績: 男女混合の部

1位 みなと・阿字ヶ浦TWC

(6) 2018 全日本男女混合綱引大会

第 7 回を迎えた今大会は、兵庫県姫路市で実施。選手権の部 10 チーム、一般の部 3 チームが参加した。

今大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成を受けて実施された。

開催日：10 月 28 日（日）

開催場所：兵庫県 姫路市ウインク体育館

成 績：選手権の部（600kg 以下）

1 位 rough<sup>∞</sup>+（福井県） 2 位 同志会（滋賀県）

3 位 S と M（大阪府）

成 績：一般の部

1 位 Bee'Z（広島県） 2 位 玉津モンスターペアレンツ（笑）（愛媛県）

3 位 紀の川ファミリーズ Z（和歌山県）

(7) 2019 全日本綱引選手権大会

今年で 39 回目を迎えた本大会は、男子 41 チーム、女子 32 チームによる熱戦が展開され、男子は、京都消防ろぶすたぁ（京都府）が初優勝、女子は、マドラーズ大阪（大阪府）が 3 年ぶりの優勝に返り咲いた。今大会は、3 月 9 日（土）NHK BS1 で全国に放送された。

尚、今大会は、独立行政法人日本スポーツ振興センターのスポーツ振興基金助成を受けて実施された。

開催日：2019 年 3 月 3 日（日）

開催場所：駒沢オリンピック公園総合運動場体育館

成 績：男子の部 600kg

1 位 京都消防ろぶすたぁ（京都府） 2 位 BIWAKO 同志会（滋賀県）

3 位 金沢レスキュー隊（石川県）、tough<sup>∞</sup>+（福井県）

成 績：女子の部 500kg

1 位 マドラーズ大阪（大阪府） 2 位 神戸 PULL-BAR（兵庫県）

3 位 志賀・美笑会（石川県）、ファンキーガールズ（福井県）

以 上